

令和7年度 計画変更希望 水利施設等保全高度化事業
(一般型) 基幹水利施設保全型 大正用水3期地区 事業計画書

群馬県

目 次

第1章 目的 -----	1	第3節 用水計画 -----	21
第2章 地域及び地積 -----	1	1. 計画基準年 -----	21
第1節 地域 -----	1	2. 計画かんがい方式 -----	21
第2節 地積 -----	1	3. 計画用水系統 -----	21
第3章 現況 -----	2	4. 計画用水量 -----	21
第1節 気象 -----	2	5. 水源計画 -----	22
1. 一般気象 -----	2	第5章 主要工事計画 -----	24
2. 特殊気象 -----	3	第1節 用水施設 -----	24
第2節 土地状況 -----	4	1. 頭首工 -----	24
1. 地形、土壌及び侵食の程度 -----	4	2. 貯水池 -----	24
2. 土地分類 -----	5	3. 揚水機 -----	24
3. 土地利用の状況 -----	5	4. 用水路 -----	24
4. 土地所有の状況 -----	5	第6章 付帯工事計画 -----	25
第3節 水利状況 -----	6	第7章 工事の着手及び完了の予定時期 -----	25
1. 用水状況 -----	6	第8章 換地計画の概要 -----	25
第4節 道路現況 -----	12	第9章 事業費の総額及び内訳 -----	25
第5節 地域農業の概況 -----	13	第10章 効用 -----	26
1. 産業別就業人口 -----	13	第11章 関連する事業 -----	27
2. 経営農地広狭別農家数及び農地の分散状況 並びに専兼業別農家数 -----	14	第12章 現況・計画図面 -----	27
3. 動力農機具及び主要家畜頭数 -----	16	1. 計画一般図 -----	27
4. 主要作物作付状況 -----	17	2. 主要構造図 -----	27
5. 農業の動向 -----	18		
第6節 地域環境の概況 -----	19		
第4章 一般計画 -----	20		
第1節 事業計画の要旨 -----	20		
1. 要旨 -----	20		
2. 事業別面積 -----	20		
第2節 営農計画及び土地利用計画 -----	20		

第 1 章 目 的

本施設は、農地開発営団により昭和19年度から23年度にかけて造成した後、県が事業を引継ぎ、昭和26年度に完成した農業水利施設で、前橋市から伊勢崎市にかけて受益面積1,455haの農地を灌漑している。

その後、昭和40年度から52年度にかけ県営坂東合口Ⅱ期事業で改修を行い、大正用水土地改良区において維持管理がされている。

改修後50年近く経過し、劣化が著しい中、平成21年に施設の機能診断調査を実施し、機能保全計画を策定した。この機能保全計画に基づき、1期事業として平成23年度から25年度に水路工L=2.6km、2期事業として平成26年度から令和元年度に水路工L=1.7kmの対策工事を県営事業により実施している。

本地区は、空ブロック積表面の摩耗が激しく、欠損・土砂流出が見られるL=0.4km区間の開水路及び鉄筋が露出しており、耐震基準を満たしていない新田西側水路橋、腐食が進行している分土工、塗装の剥離が著しい除塵機について機能保全計画に基づき本事業により保全対策を実施し、施設の長寿命化を図ることで、農業用水の安定供給を図るものである。

第 2 章 地域及び地積

第 1 節 地 域

前橋市、伊勢崎市

第 2 節 地 積

(令和7年 12月) (第2表)

市町村名	田 (ha)	畑 (ha)	原 野 (ha)	山 林 (ha)	そ の 他 (ha)	計 (ha)	備 考
前橋市	746	14	-	-	-	760	
伊勢崎市	631	64	-	-	-	695	
計	1,377	78	-	-	-	1,455	

第 3 章 現 況

第 1 節 気象

1. 一般気象

(第 3 表 - 1)

観測所名	前橋地方気象台	かんがい期	かんがい期	計	
観測期間	H元年～H30年	かんがい期	6月～9月	計	備 考
観測期間	H元年～H30年	非かんがい期	10月～5月	又は平均	
平均気温(℃)	24.3	10.9	15.4℃	年平均	
降水量	平均(mm)	751.6	499.0	1,250.6mm	4月～6月 320mm
	基準年(mm)	429.5	450.0	879.5mm	昭和35年
降水日数	平均(日)	52	50	102日	
	基準年(日)	47	60	107日	昭和35年
根雪期間	月 日 ～ 月 日			日間	
無霜期間	6月16日 ～ 9月30日			117日間	
最多風向	NNW	最大風速	29.9 m/s	最多風向発生時期	11月～3月
				最大風速発生年月日	明治33年 9月28日

2. 特殊気象

(第3表-2)

観測所名	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位	備 考
前橋地方気象台						
観測期間 M30～H30	数 量 (年月日)	数 量 (年月日)	数 量 (年月日)	数 量 (年月日)	数 量 (年月日)	
最大日雨量 (mm)	357 S22. 9. 15	262 S30. 8. 6	201 H11. 8. 14	180 S33. 9. 26	175 S52. 9. 12	
最大時間雨量 (mm)	115 H9. 9. 11	94 S30. 8. 16	82 S52. 7. 26	81 S37. 8. 28	81 S36. 8. 18	
最大4時間 雨量 (mm)	189 S30. 8. 6	158 H9. 9. 11	144 S37. 8. 28	137 H14. 9. 4	132 S22. 9. 15	
最大連続雨量 (mm)	392 S22. 9. 14 ～9. 15	321 H23. 8. 31 ～9. 3	252 S30. 8. 6 ～8. 7	244 M43. 8. 7 ～8. 11	233 H11. 8. 13 ～8. 15	
最大連続干天 日 数 (日)	63 S56. 12. 3 ～S57. 2. 3	51 H21. 12. 12 ～H21. 1. 31	50 S62. 11. 19 ～S63. 1. 7	48 H7. 11. 20 ～H8. 1. 7	41 H29. 12. 30 ～H30. 2. 8	

第2節 土地状況

1. 地形、土壌及び侵食の程度

(第4表-1-1)

地目	田						畑・その他						受益地標高 (m)		備考
	1/1000 以下	1/1000 ~ 1/100	1/100 ~ 1/20	1/20 ~ 1/11.5	1/11.5 以上	計	3° 以下	3° ~ 8°	8° ~ 15°	15° ~ 20°	20° 以上	計	最高	最低	
面積 (ha)	-	1,377	-	-	-	1,377	78	-	-	-	-	78	150	100	
比率 (%)	-	100	-	-	-	100	100	-	-	-	-	100			

(第4表-1-2)

項目 土壌 統(区)名	土 壤 統 (区) 分 一 覧 表										面積 (ha)	備考
	土 壤 断 面								堆 積 様 式	母 材		
	色	腐 植 層	礫 層	酸化 沈澱 物	土 性			泥炭層 黒泥層 グライ層				
					表土 一層	下層土 二層	三層					
グライ土壌壤土型	青灰	あり	なし	あり	SL	CL		グライ層有	水積	非固結水成岩	747	
黒色土壌壤土 火山腐植型	黒褐	〃	〃	〃	SL	CL		なし	〃	〃	365	
〃	〃	〃	〃	〃	L	SL		〃	〃	〃	265	
礫質土壌マンガ ン型深津統	黄褐	なし	なし	なし	SL	L		なし	風積	非固結火成岩	78	
計											1,455	

2. 土地分類

該当無し。

3. 土地利用の状況

(令和7年12月現在)

(第4表-3)

土地利用別 市町村別	農 地						山 林 (ha)	採 草 放牧地 (ha)	原 野 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備 考	
	水 田 (ha)		普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	桑 畑 (ha)							その他 樹園地 (ha)
	1毛作	2毛作											
前橋市	1,797	1,551	2,241	349	-	-	110	-	-	-	5,278	2020年 農林業 センサス	
伊勢崎市	1,361	1,282	1,489	98	-	-	12	-	-	-	3,261		
計	3,158	2,833	3,730	447	-	-	122	-	-	-	8,539		

4. 土地所有の状況

(令和7年12月)

(第4表-4)

所有別 区 分	個 人 有	市 町 村 有	県 有	国 有	計	備 考
面 積 (ha)	1,455	-	-	-	1,455	
関係戸数 (戸)	3,627	-	-	-	3,627	
筆 数 (筆)	8,642	-	-	-	8,642	
権 利 関 係	所有権	-	-	-	-	
受 益 者 数	3,627	-	-	-	3,627	

第3節 水利状況

1. 用水状況

(1) 用水系統

別紙添付模式図のとおり。

(2) 用水施設

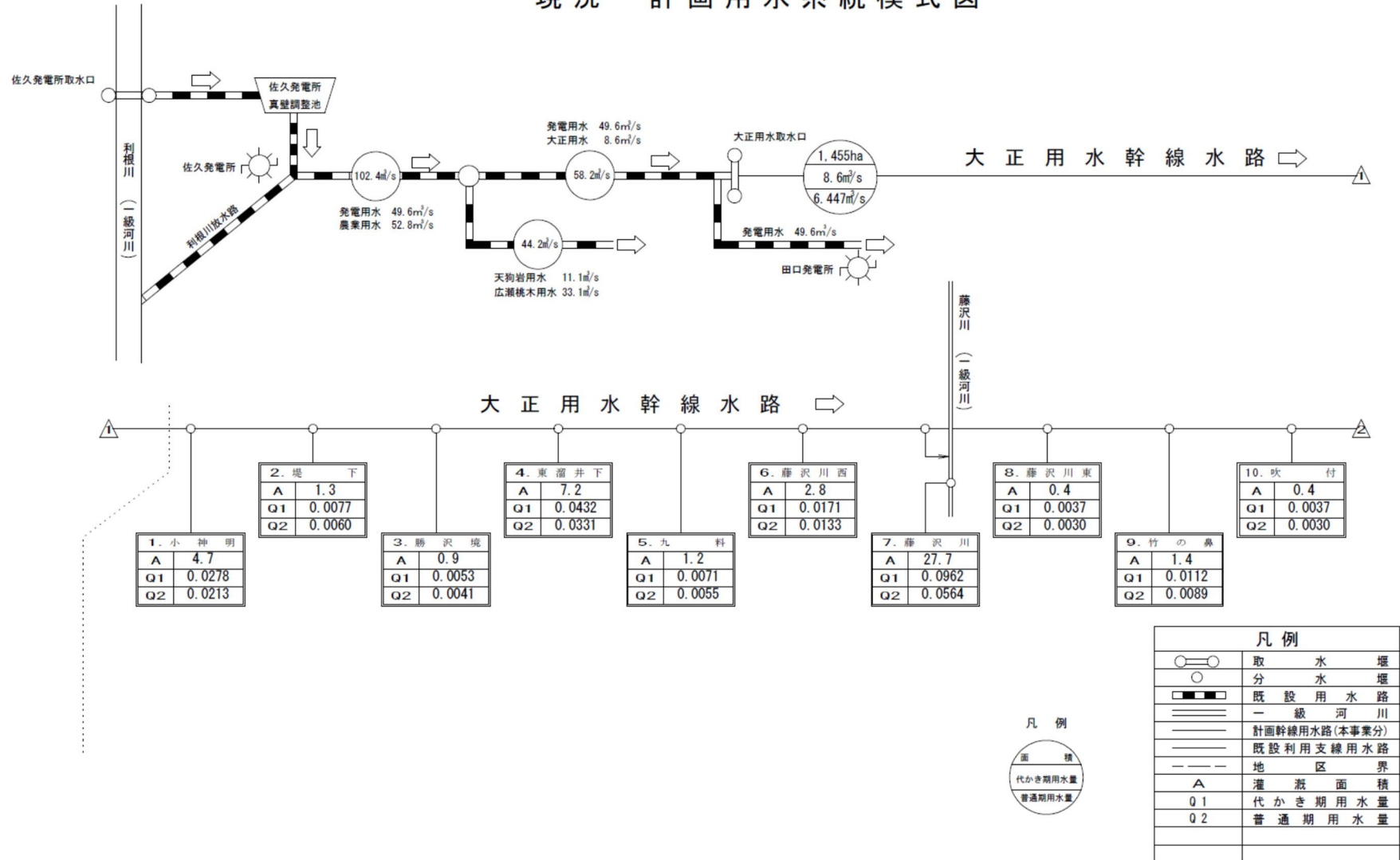
(7) 取水方法一覧表

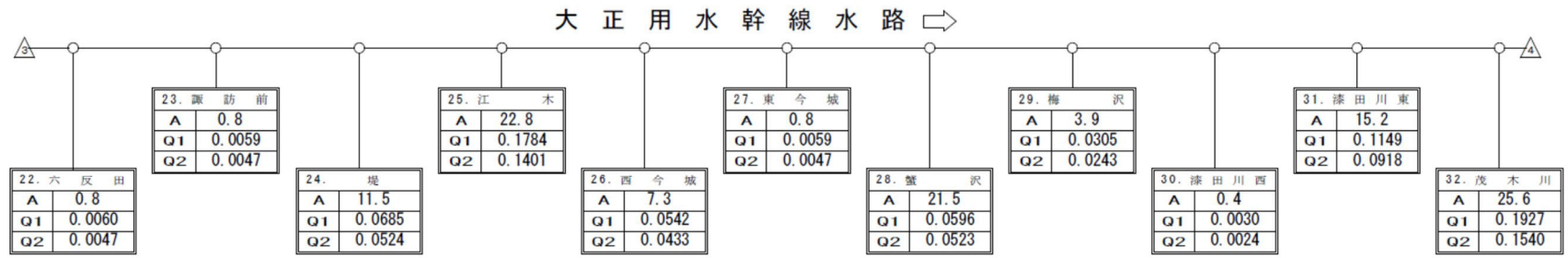
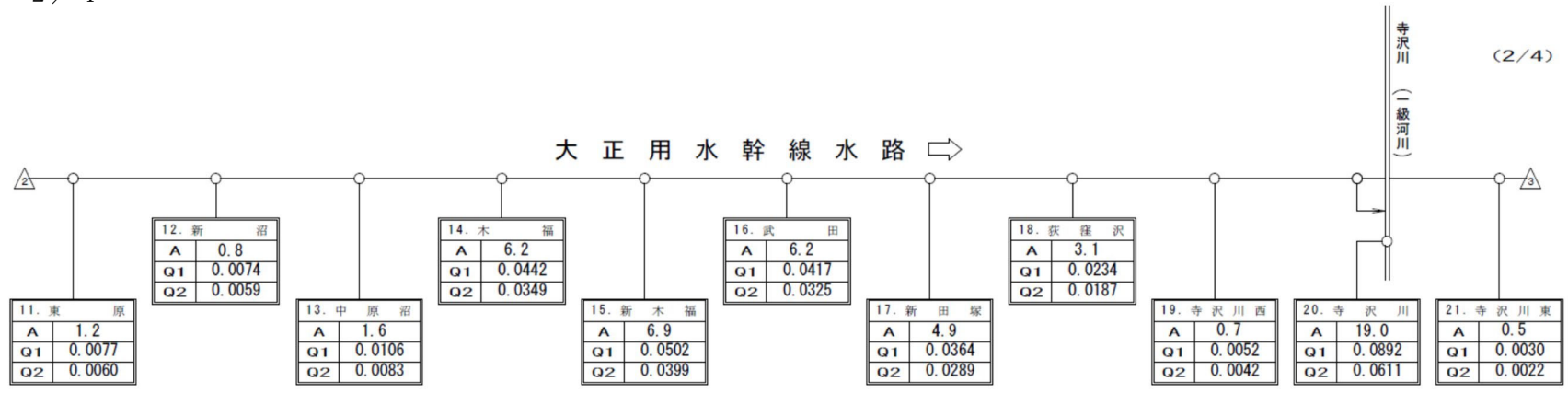
(第5表-1)

項目 施設名	かんがい面積						計		水利権		慣行水利権		延取水量	備考
	500 ha 以上		500 ~ 100 ha		100 ha 以下									
	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	m ³ /s	箇所	m ³ /s	m ³ /s	
井 堰														水利権 更新年月日 平成28年 9月6日
自然取入口	1	1,455					1	1,455	1	8.60			8.60	
貯水池														
揚水機														
その他														
計	1	1,455					1	1,455	1	8.60			8.60	

9. 用水系統図

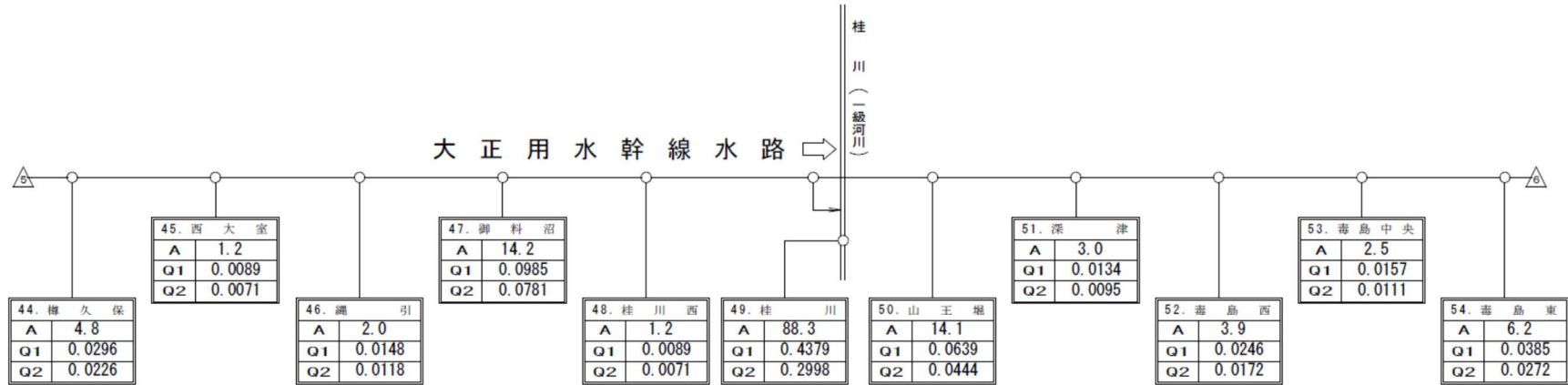
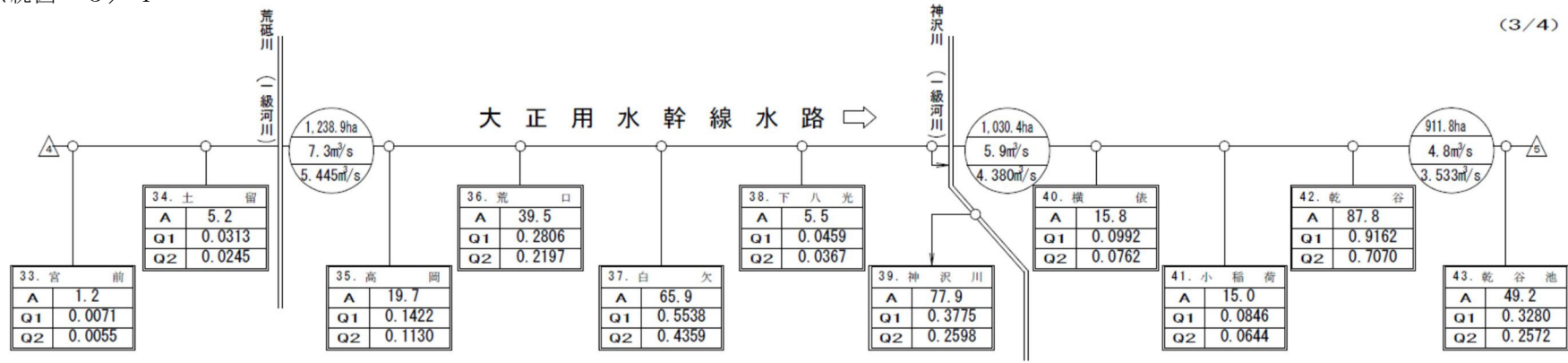
現況・計画用水系統模式図



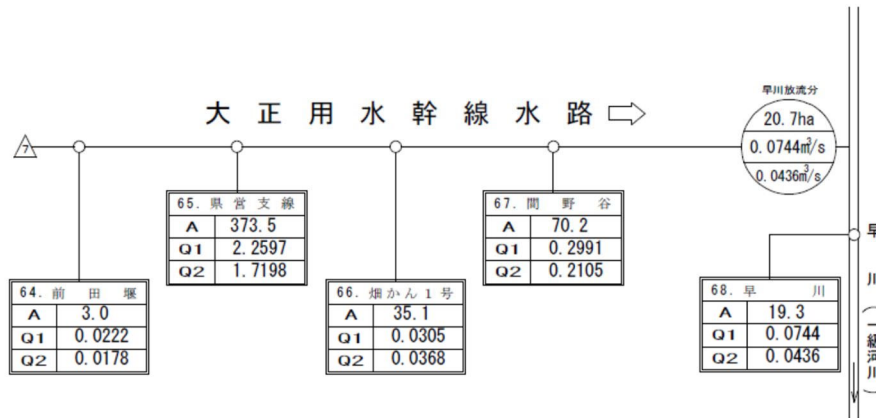
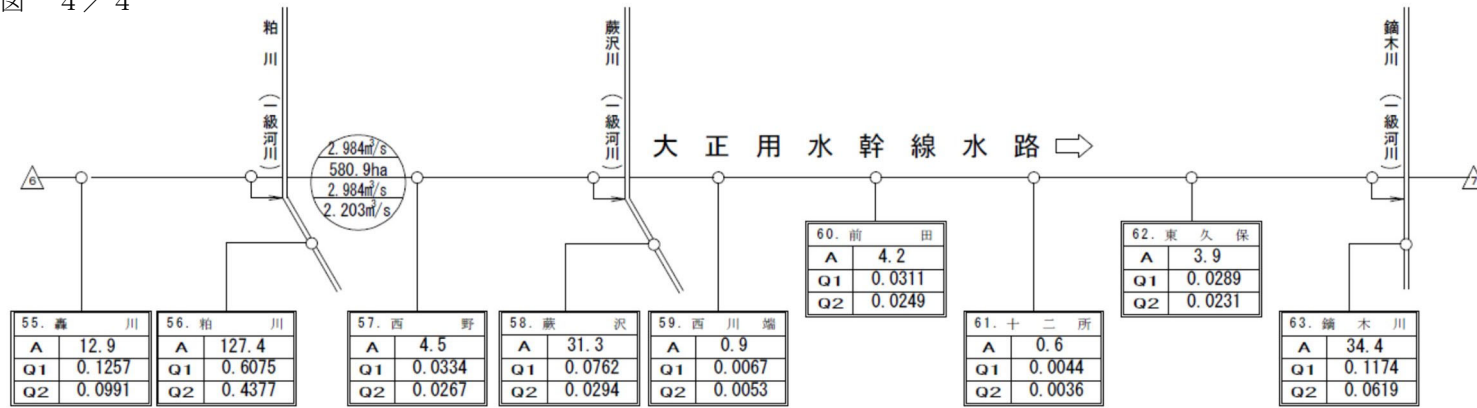


凡例

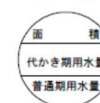
	取水堰
	分水堰
	既設用水路
	一級河川
	計画幹線用水路(本事業分)
	既設利用支線用水路
	地区界
	A 灌漑面積
	Q1 代かき期用水量
	Q2 普通期用水量



	取水堰
	分水堰
	既設用水路
	一級河川
	計画幹線水路(本事業分)
	既設利用支線水路
	地区界
	A 灌漑面積
	Q1 代かき期用水量
	Q2 普通期用水量



凡例



凡例	
	取水堰
	分水堰
	既設用水路
	一級河川
	計画幹線用水路(本事業分)
	既設利用支線用水路
	地区界
A	灌漑面積
Q1	代かき期用水量
Q2	普通期用水量

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-2)

項目 施設名	箇所数 (箇所)	受益面積 (ha)	構造	規模	新設又は更新 年 月 日	改修を必要とする理由	備 考
開 渠	4	1,455	コンクリート平板ブロック張 コンクリート間知ブロック張 W=2.0~4.4 H=2.0	L=413m	昭和41度 ~46年度	経年劣化に伴い表面の摩 耗が激しく、ブロックの 欠損や土砂流出・鉄筋露 出がみられるため。	
新田西側 水路橋	1	1,455	R C箱型水路橋	L=63m	昭和42年度	ひび割れが全体的に発生 しており、鉄筋の露出が 存在する。桁かかり長が 不足しているため。	
分水工	1	90	鋼製スライドゲート	N=1箇所	昭和45年度	戸当たり及び扉体の腐 食が進行しているため。	
除塵機	1	498	縦型スクリーン	N=1箇所	昭和52年度	R4年8月末に動作が停止 する事態が生じたため。	
合 計	7	1,455					

(3) 用水に関する被害状況

(7) 用水不足による被害状況

該当なし

第4節 道路状況

該当無し。

第5節 地域農業の概況

資料：令和2年国勢調査

(令和7年12月現在) (第7表-1)

1. 産業別就業人口

項目 市町村名	総数 (人)	農業 (人)	林業 (人)	漁業 (人)	鉱業 (人)	建設 (人)	製造業 (人)	電気が ス熱 給水道 業 (人)	運輸 通信業 (人)	卸小 売業 飲食店 (人)	金融 保険業 (人)	不動 産業 (人)	サービ ス業 (人)	公務 (人)	その他 (人)	備 考
前橋市	162,977	6,500	267	15	14	13,179	24,700	924	10,773	26,602	4,416	2,776	56,543	6,901	9,367	
伊勢崎市	114,369	3,978	16	10	5	7,310	34,124	396	8,580	16,895	1,915	1,426	31,076	2,617	6,021	
計	277,346	10,478	283	25	19	20,489	58,824	1,320	19,353	43,497	6,331	4,202	87,619	9,518	15,388	
比率 (%)	100	3.8	0.1	0.0	0.0	7.4	21.2	0.5	7.0	15.7	2.3	1.5	31.6	3.4	5.5	

2. 経営農地広狭別農家数及び農地の分散状況並びに専業別農家数

資料：2020農林業センサス
 (令和7年12月現在) (第7表-2-1)

区分 市町村名	農家総戸数 (戸)	経営農地広狭別農家数 (戸)										
		0.3 ha 未満	0.3 ～ 0.5	0.5 ～ 1.0	1.0 ～ 1.5	1.5 ～ 2.0	2.0 ～ 3.0	3.0 ～ 5.0	5.0 ～ 10.0	10.0 ～ 20.0	20.0 ha 以上	例外規定の 適用を受けるもの
前橋市	2,759	106	493	958	505	238	181	113	94	33	37	-
伊勢崎市	1,291	79	181	344	246	131	95	77	81	34	23	-
計	4,050	185	674	1,302	751	369	276	190	175	67	60	-
比率 (%)	100	4.6	16.6	32.2	18.5	9.1	6.8	4.7	4.3	1.7	1.5	-

資料：2020農林業センサス
 (令和7年12月現在) (第7表-2-2)

区分 市町村名	1戸当平均農用地面積 (ha)						農用地の 分散状況		専業別農家数(戸)			備考
	田	畑	樹園地	小計	草地	計	1戸当 団地数	団地当 面積 (ha)	専業	兼業		
										第1種	第2種	
前橋市	1.33	0.99	0.53	2.85	0.00	2.85			792	289	1,862	
伊勢崎市	2.38	1.28	0.46	4.12	0.00	4.12			580	70	763	
計	3.71	2.27	0.99	6.97	0.00	6.97			1,372	359	2,625	
比率 (%)	53.2	32.6	14.2	100	0	100			31.5	8.2	60.3	

3. 動力農機具及び主要家畜頭数

資料：2020農林業センサス
(令和7年12月現在) (第7表-3)

項目 市町村名	動力農機具								主要家畜						備考
	動力耕運機 乗用トラクタ		コンバイン		動力田植え機				乳用牛		肉用牛		豚		
	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	数量 (頭)	戸数 (戸)	
前橋市	未掲載	未掲載	未掲載	未掲載	未掲載	未掲載			10,003	121	12,278	118	116,335	51	
伊勢崎市	〃	〃	〃	〃	〃	〃			1,944	34	2,809	47	10,736	10	
計									11,947	155	15,087	165	127,071	61	
100戸当数量 (頭)									7,708		9,144		208,313		

4. 主要作物作付状況

資料：2020農林業センサス

令和5年群馬農林水産統計年報

(令和7年12月現在)

(第7表-4)

市町村名		前橋市		伊勢崎市		計	平均	作付率 (%)	備考	
総農用地面積(ha)		8,130		4,240		12,370				
総本地面積(ha)		7,870		4,200		12,070				
区分 作物名		作付面積 (ha)	単位面積 当収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積 当収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積 当収量 (kg/10a)			
田	表作	水稲	1,797	503	1,361	497	3,158	500	25.5	水稲
	裏作	麦類	1,551	424	1,282	430	2,833	427	22.9	作付面積:小麦+二条大麦+六条大麦 単収:代表値として小麦
	小計		3,348		2,643		5,991		48.4	
畑	春夏作	野菜類	2,241	5,730	1,489	5,739	3,730	5,734	30.2	作付面積:2020センサスより経営耕地の畑面積 単収:代表値として夏秋きゅうり
	秋冬作	ホウ草他	203	1,008	376	930	579	957	4.7	作付面積:指定産地の冬作物の合計 単収:代表値としてほうれん草
	小計		2,444		1,865		4,309		34.8	
樹園地	果樹地他		110	426	12	778	122	461	1.0	作付面積:2020センサスの経営耕地の樹園地面積 単収 前橋市:代表値としてうめ 伊勢崎市:代表値としてブドウ
計			5,902		4,520		10,422		84.3	
市町村別延作付率(%)			72.6		106.6		84.3			県平均 90.9%

5. 農業の動向
前橋市

(令和7年12月現在)

(第7表-5)

	農 家		土 地			主 要 作 物			大 家 畜						その他	
		B	A 現在		B	A 現在	作物名	B	A 現在	家畜名	B	A 現在				
変化の 状況 C年を 100 とする 指数	総 農家数	87	73	耕 地	82	60	稲	97	84	乳用牛	112	99				A:2020 農林業 センサス
	専 業 農家数	78	64	田	77	56	麦	100	93	食用牛	99	76				B:2015 農林業 センサス
	1種兼 農家数	70	32	畑	84	65	野菜類	88	94	豚	122	109				C:2010 農林業 センサス
	2種兼 農家数	79	67	樹園地	70	42	豆 類	54	57	採卵鶏	564	766				
	農業従 事者数	80	91													
変化の 理 由	社会経済の変化		農地転用等による			稲作転換の定着と社会 情勢の変化による			生活環境、食肉需要の 変化による							
地域指定等	農振地域 S45.3.27 野菜産地指定 冬春 きゅうり S54.7.20、 冬春 ほうれんそう S55.2.8 酪農肉用牛生産近代化計画 H8.10.29															

項目 区分	農 家		土 地			主 要 作 物			大 家 畜						その他	
		B	A 現在		B	A 現在	作物名	B	A 現在	家畜名	B	A 現在				
変化の 状況 C年を 100 とする 指数	総 農家数	87	71	耕 地	85	73	稻	103	135	乳用牛	108	71				A:2020 農林業 センサス
	専 業 農家数	78	63	田	86	79	麦類	84	80	食用牛	非公表	75				B:2015 農林業 センサス
	1種兼 農家数	70	31	畑	85	68	野菜類	85	95	豚	134	79				C:2010 農林業 センサス
	2種兼 農家数	79	67	樹園地	52	48	豆 類	非公表	92	採卵鶏	73	非公表				
	農業従 事者数	81	75													
変化の 理 由	社会経済の変化		農地転用等による			社会情勢の変化と集落 営農組織による農作業 受託の増加			生活環境、食肉需要の 変化による							
地域指定等	農振地域 H45.9.25 野菜産地指定 秋冬 ネギ S42.6.19、 冬春トマト S45.10.13、 冬春 きゅうり S55.7.15 酪農肉用牛生産近代化計画 H8.10.29															

第6節 地域環境の概要

本施設は、前橋市及び伊勢崎市の田園環境整備マスタープランの環境配慮区域にある。前橋市及び伊勢崎市の北部地域を通る幹線水路で利根川を用水源としており、多くの魚類・水生昆虫の貴重な水辺を提供している。

第 4 章 一 般 計 画

第 1 節 事業計画の要旨

1. 要 旨

本施設は、農地開発営団により昭和19年度から23年度にかけて造成した後、県が事業を引継ぎ、昭和26年度に完成した農業用水利施設で、前橋市から伊勢崎市にかけて受益面積1,455haの農地を灌漑している。

その後、昭和40年度から52年度にかけ県営坂東合口Ⅱ期事業で改修を行い、大正用土地改良区において維持管理がされている。

改修後50年近く経過し、劣化が著しい中、平成21年に施設の機能診断調査を実施し、機能保全計画を策定した。この機能保全計画に基づき、1期事業として平成23年度から25年度に水路工L=2.6km、2期事業として平成26年度から令和元年度に水路工L=1.7kmの対策工事を県営事業により実施している。

本地区は、空ブロック積表面の摩耗が激しく、欠損・土砂流出が見られるL=0.5km区間の開水路及び鉄筋が露出しており、耐震基準を満たしていない新田西側水路橋、腐食が進行している排砂門、分水門、塗装の剥離が著しい除塵機について機能保全計画に基づき本事業により保全対策を実施し、施設の長寿命化を図ることで、農業用水の安定供給を図るものである。

2. 事業別面積

(第8表)

区分 事業目的	田 (ha)	輪換耕地 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	桑園 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備 考
用水改良	1,377	-	78	-	-	-	-	1,455	

第 2 節 営農計画及び土地利用計画

該当無し。

第3節 用水計画

1. 計画基準年

大正用水土地改良事業の計画基準年が昭和35年としているので、同年とする。

2. 計画かんがい方式

かんがい期間……6月1日～9月25日（代かき期間 6月1日～6月30日）か

んがい方式

水 田……たん水かんがい

畑 ……スプリンクラーによる散水かんがい

3. 計画用水系統

既設水路の改修であるので、現況用水系統と同様とする。

4. 計画用水量

(1) かんがい用水

(第10表-1-1)

項目 系統名	種別	面積 (ha)	水田かんがい			畑地かんがい			純用水量		損失率 (%)	粗用水量	
			日減水深		面積 (ha)	平均かん 水深(代 かき期, 最大期) (mm)	平均間断 日数 (TRAM) (日) (mm)	面積 (ha)	代かき期 (m ³ /s)	普通期 (m ³ /s)		代かき期 (m ³ /s)	普通期 (m ³ /s)
			代かき期 (養い水) (mm)	普通期 (mm)									
幹線水路	水田	1,377	150~160	17~53	1,377	-	-	-	8.337	6.440	15~ 25	8.524 (9.520)	6.355 (7.351)
	畑	78	-	-	-	5.130	6.195	78	0.059	0.072	22	0.076	0.092
計		1,455			1,377			78	8.396	6.512		8.600 (9.596)	6.447 (7.443)

※()内の数字は、溪流取水を考慮した全粗用水量

5. 水源計画

(1) 水利用計画

有効雨量（水田）	5～80mm／日	80%		
（畑）	5～38mm／日	38%		
反復利用（水田）	代かき期全用水量	5%		
	普通期全用水量	25%		
損失率（水田）	圃場整備済水田	15%	圃場未整備水田	25%
（畑）	圃場整備済畑	22%		

(第10表-2-2-1)

区 分		水利施設整備事業(基幹水利施設保全型)				備 考
		現 況 (m ³ /s)		計 画 (m ³ /s)		
		代かき期	普通期	代かき期	普通期	
純 用 水 量		8.396	6.512	8.396	6.512	
有 効 雨 量		-	-	-	-	
損 失 水 量		1.200	0.931	1.200	0.931	
全 用 水 量		9.596	7.443	9.596	7.443	
利 用 可 能 量	大正用水	8.600	6.447	8.600	6.447	
	補給水源 一級河川	0.996	0.996	0.996	0.996	
	計	9.596	7.443	9.596	7.443	
不 足 量		-	-	-	-	

(2) 用水対策

(ア) 井堰及び自然取入口 該当なし。

(イ) 貯水池 該当なし。

(ウ) 揚水機 該当なし。

(エ) 用水路

(第10表-6)

項目 名称	かんがい面積 (ha)	最大通水量 (m ³ /s)	延 長 (m・箇所)	構 造	備 考
大正用水幹線水路 (開水路11)	1,455	8.6	26	コンクリートブロック積水路 W=4.4m H=2.0m	
〃 (開水路29)	1,239	7.3	260	コンクリートブロック積水路 W=3.4m H=2.0m	
〃 (開水路39)	581	2.984	127	コンクリートブロック積水路 W=2.0m H=2.0m	
新田西側水路橋	1,455	8.6	63	RC箱桁水路橋 B=3.8m H=2.3m	
間野谷分水工	90	2.984	1	鋼製スライドゲート B=1.20m H=0.80m	
二次除塵機	498	2.984	1	縦型スクリーン	

第 5 章 主 要 工 事 計 画

第 1 節 用 水 施 設

1. 頭首工 該当なし。

2. 貯水池 該当なし。

3. 揚水機 該当なし。

4. 用水路

(第 17 表 - 4)

項 目 水路名	支配面積 (ha)	最大通水量 (m ³ /s)	延 長 (m) (箇所)				構 造	勾 配	主要構造	備 考
			総 延 長	開 渠	そ の 他					
大正用水幹線水路 (開水路11)	1,455	8.6	26	26			コンクリートブロック積水路 W=4.4m, H=2.0m	1/3,000		
〃 (開水路29)	1,239	5.523	260	260			コンクリートブロック積水路 W=3.4m, H=2.0m	1/2,000		
〃 (開水路39)	581	2.984	127	127			コンクリートブロック積水路 W=2.0m H=2.0m	1/4,000		
新田西側水路橋	1,455	8.6	63		63		RC箱桁水路橋 B=3.8m, H=2.3m RC取付水路	1/3,000		
間野谷分水	90	2.984				1	鋼製スライドゲート B=1.20m, H=0.80m			
二次除塵機	498	2.984				1	縦型スクリーン			
総 延 長			476	413	63	2				

第 6 章 附 帯 工 事 計 画

該当無し。

第 7 章 工 事 の 着 手 及 び 完 了 の 予 定 時 期

令和 元 年度

令和 10 年度

第 8 章 換地計画の概要

該当無し。

第 9 章 事業費の総額及び内訳

工 事 費 836,000 千円

本 工 事 費 836,000 "

付 帯 工 事 費 - "

計 836,000 "

(注) 令和7年度単価

第 10 章 効 用

(第 27 表 - 1)

区 分	年総効果(便益)額 (千円)	増加農業所得額 (千円)	備 考
作物生産効果	793,599	792,106	令和7年度単価
営農経費節減効果	△35,573	-	
維持管理費節減効果	△8,183	-	
災害防止効果 (農業部門)	69	-	
災害防止効果 (一般公共部門)	3,762	-	
国産農産物安定供給効果	112,308		
計	865,982	792,106	

第 1 1 章 関連する事業

該当なし。

第 1 2 章 現況・計画図面

1. 計画一般図

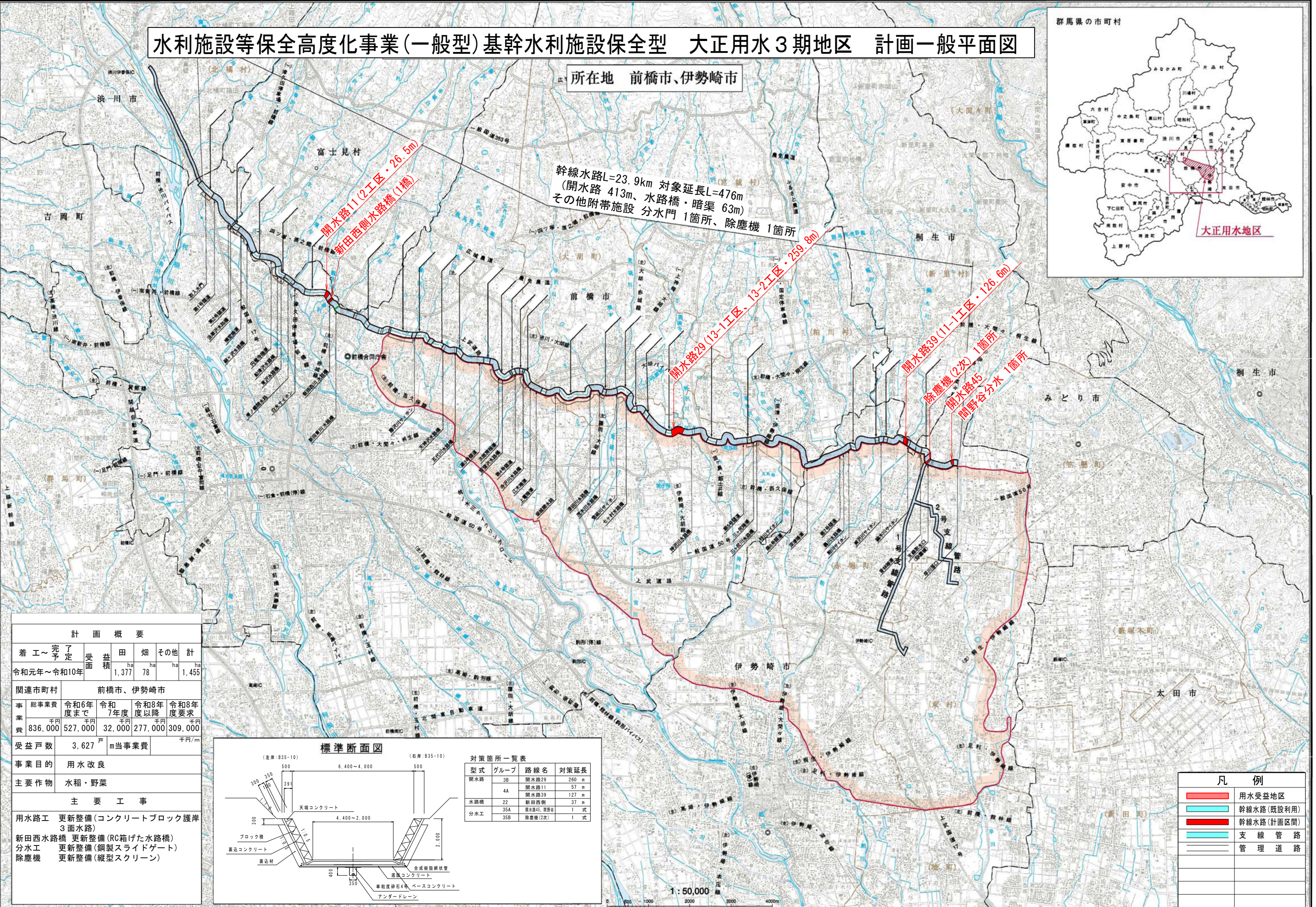
別紙添付図面のとおり。

2. 主要構造図

別紙添付図面のとおり。

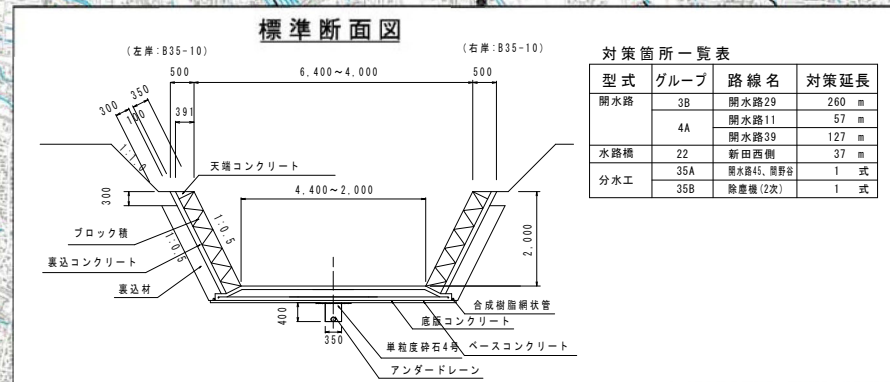
水利施設等保全高度化事業(一般型) 基幹水利施設保全型 大正用水3期地区 計画一般平面図

所在地 前橋市、伊勢崎市



幹線水路L=23.9km 対象延長L=476m
 (開水路 413m、水路橋・暗渠 63m)
 その他附帯施設 分水門 1箇所、除塵機 1箇所

計画概要					
着工～完了	受田	畑	その他	計	
令和元年～令和10年	1,377 ha	78 ha		1,455 ha	
関連市町村 前橋市、伊勢崎市					
事業費	令和6年度まで	令和7年度	令和8年度以降	令和8年度要求	
836,000千円	527,000千円	32,000千円	277,000千円	309,000千円	
受益戸数	3,627戸 m当事業費				
事業目的	用水改良				
主要作物	水稲・野菜				
主要工事					
用水路工	更新整備(コンクリートブロック護岸3面水路)				
新田西水路橋	更新整備(RC箱げた水路橋)				
分水工	更新整備(鋼製スライドゲート)				
除塵機	更新整備(縦型スクリーン)				



対策箇所一覧表			
型式	グループ	路線名	対策延長
開水路	3B	開水路29	260 m
	4A	開水路11	57 m
		開水路39	127 m
水路橋	22	新田西側	37 m
分水工	35A	開水路45、間野谷	1 式
	35B	除塵機(2次)	1 式

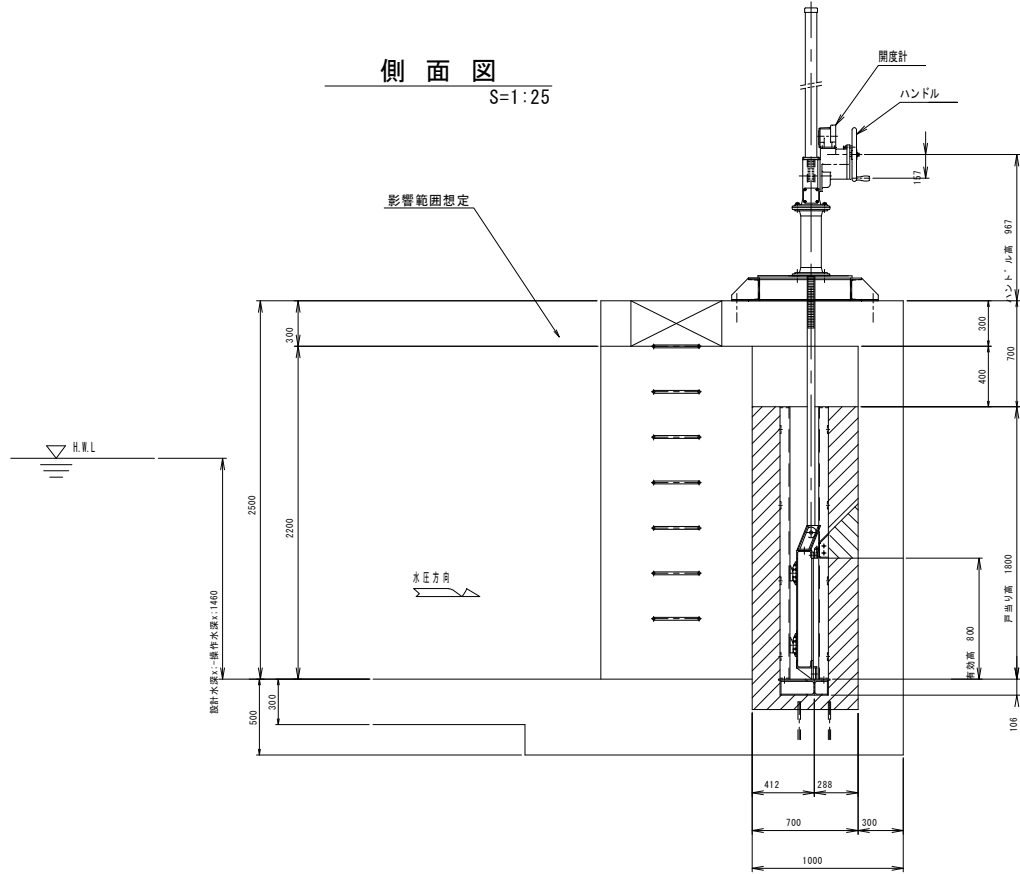
凡例	
	用水受益地区
	幹線水路(既設利用)
	幹線水路(計画区間)
	支線管路
	管理道路

群馬県

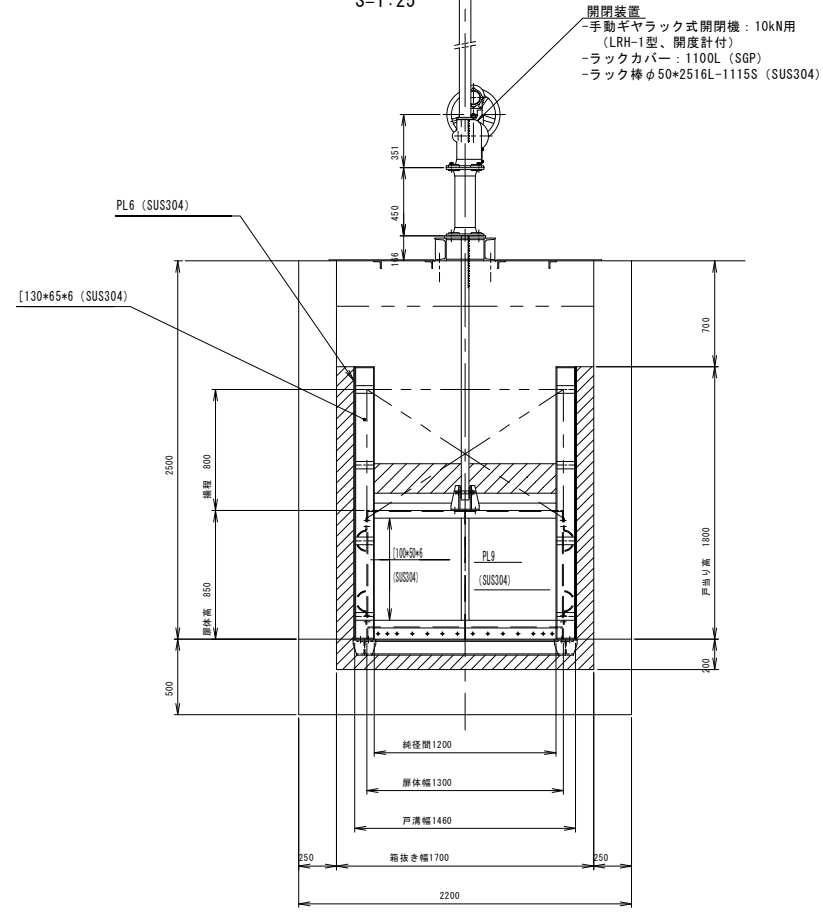
この地図は、国土院の提供したデータに基づき作成されたものであり、実際の地形と異なる場合があります。[測図番号 平19第1号 第197号]

間野谷分水門

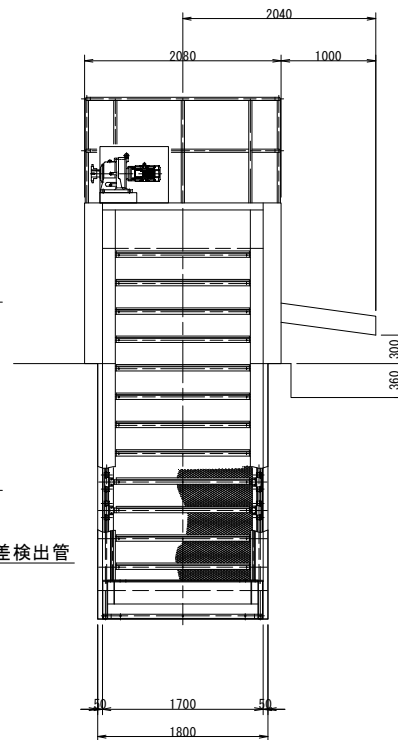
側面図 S=1:25



正面図 S=1:25

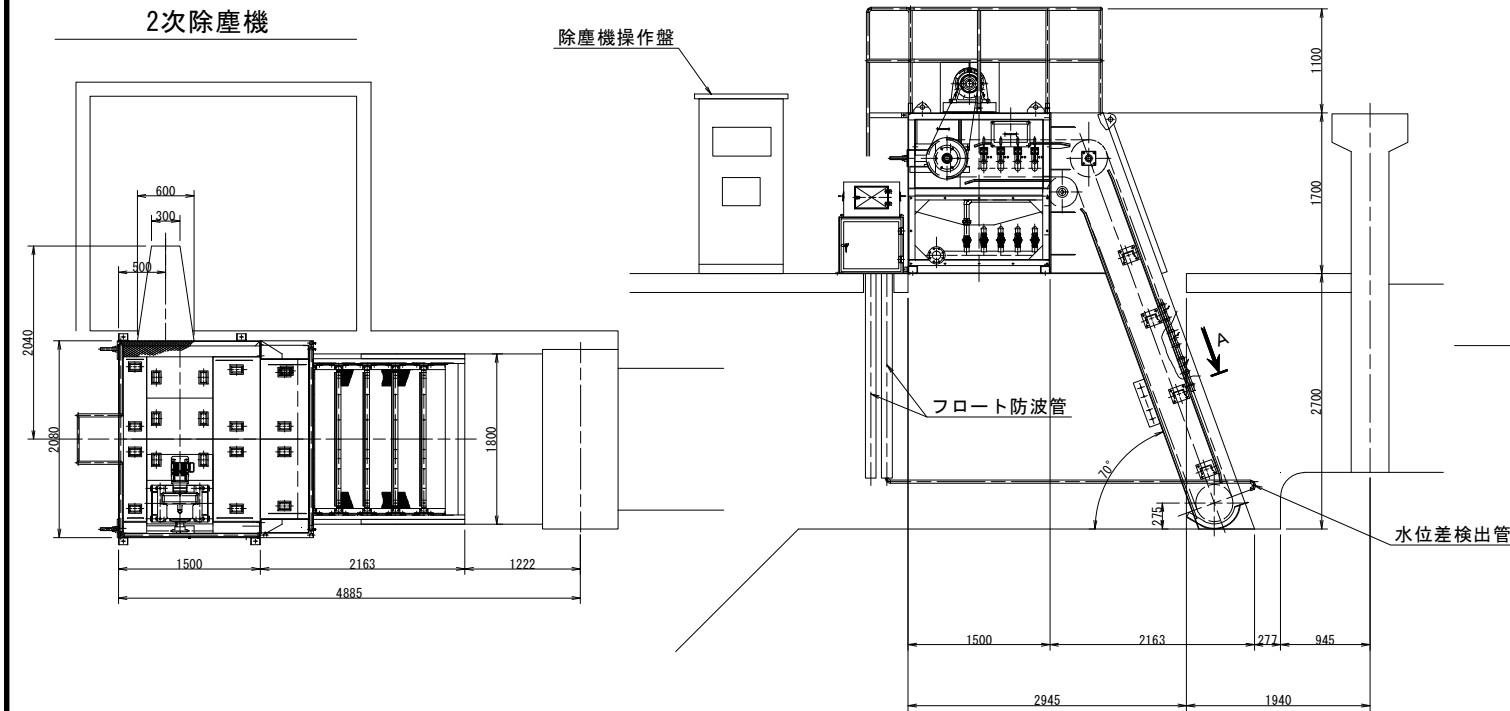


A 矢视图



2次除塵機

除塵機操作盤



施行年度	図面番号
図面の名称	主要構造図(2/2)
事業名	県営水利施設等保全高度化事業(一般型) 基幹水利施設保全型大正用水3期地区
工事名	
工事場所	前橋市下大屋町 ~伊勢崎市磯町 地先
区分	
設計	審査